

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	935.20	2022/6/20
High	957.67	2022/6/22
Low	908.40	2022/6/24
Close	910.00	2022/6/24

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4064.00	2022/6/20
High	4188.00	2022/6/21
Low	3942.00	2022/6/24
Close	3956.00	2022/6/24

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	1820.00	2022/6/20
High	1910.00	2022/6/21
Low	1817.00	2022/6/20
Close	1879.00	2022/6/24

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	7898.00	2022/6/20
High	8368.00	2022/6/21
Low	7881.00	2022/6/20
Close	8173.00	2022/6/24



ニュースエクスプレス

『ヘレウス貴金属レビュー』6月20日付け

プラチナ:

2022年第1四半期のプラチナ宝飾品販売、中国は予想通り低迷、米国は好調。第1四半期の中国国内の宝飾品需要はコロナ対策で大きな打撃を受けた。小売産業の消費が減り、プラチナ・ギルド・インターナショナル (PGI) のパートナー各社の販売高は20%ダウン。中国は量にして23.3トン以上、世界の45%を占める世界最大のプラチナ宝飾品の市場だが、最新の消費者データによると販売高の低迷は第2四半期、そしてその後も続く予測。5月の小売販売は、再び厳しいロックダウンが行われるのではという恐れで人々が外出を控えたため前年比マイナス 6.7%。長期的には、人口構成の変化で中国のプラチナ宝飾品需要は低迷するとみられるが、逆に米国の販売は伸びており、2021年最後の数ヶ月間みられた好況が続いている。米国では新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制限が緩和されて小売産業の売上が伸び (3月は前月比プラス1.4%)、宝飾品の需要が増えた。第1四半期の GDP は縮小したが、PGI パートナー各社の販売高は前年比 23% アップで、消費需要の健全さが示された。しかし、今後数ヶ月間に経済的なプレッシャーがさらに増してこの需要は減少し、プラチナ価格は3月の高値と比べるとさらに下落するだろう。

パラジウム:

浸水が今年の米国のPGM生産に影響を及ぼす。大雨と気温の上昇で雪が溶け、モンタナ州南部にあるスティルウォーターのパラジウムを多く含むPGM鉱山付近で、先週洪水が起きた。鉱山自体に洪水の被害は及んでいないが、鉱山に通じる道路と橋の一部がダメージを受けた。2021年のスティルウォーター鉱山とイースト・ホルダー鉱山のパラジウム生産量は13.7トンで、シバニエ・スティルウォーターの世界のパラジウム生産の44%、米国国内の供給のほぼ100%を占める。5月の米国の普通乗用車販売は前年の160万台からマイナス29%の110万台に減るなど、パラジウムの需要は自動車販売の低迷に打撃を受けている。この要因には2021年に比べて悪化している在庫状況(在庫日数約25日)、販売日数の少なさなどいくつかの問題がある。欧州連合の5月の新車登録数も同様に低迷、前年比マイナス11.2% だった。世界の自動車のパラジウム需要のうち、米国と欧州の需要は35%以上を占め、約 90.2トン。在庫状況の悪化に加え、ロシア・ウクライナ戦争の影響による部品の不足やその他の問題で、既に減産していた生産ラインがさらに大幅な調整を余儀なくされている。2022年の世界の普通乗用車生産は約 8000万台、前年より6%多い予想だが、それでも当初の予測より低く、また2018年、2019年の平均生産台数よりも1000万台少ない。昨年の欧州と北米の生産台数はそれぞれ260万台、230万台減っており、合わせるとパラジウム需要は 34.2トン以上の縮小となっている。

https://www.heraeus.com/media/media/hpm/doc_hpm/precious_metal_update/en_6/Appraisal_2020620.pdf#msdynttrid=hlYwR-jjo_GGR7yLptYaSlvBszSYqriNfkQQwm1qjIQ

Translated by JBMA Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- WPIC独自の予測として、プラチナ市場は 2023 年に供給不足に転じ、2026 年にはかなりの量の供給不足になる見解を取り上げる。詳しくは「[2022年6月 プラチナ投資のエッセンス WPIC初となる2年から5年間のプラチナ需給見通し](https://platinuminvestment.com/files/733290/WPIC_Platinum_Essentials_June_2022%20(Supply_Demand%20from%202023%20to%202026).pdf)」をご覧ください。
[https://platinuminvestment.com/files/733290/WPIC_Platinum_Essentials_June_2022%20\(Supply_Demand%20from%202023%20to%202026\).pdf](https://platinuminvestment.com/files/733290/WPIC_Platinum_Essentials_June_2022%20(Supply_Demand%20from%202023%20to%202026).pdf)

- ベルギーのアントワープ・ブルージュ港は欧州第2位の港として戦略的に重要な地域にある。同港では、PEM燃料電池を含め、さらなるグリーン水素の利用法が開発されている。詳しくはプラチナ豆知識「[港のプラチナ](https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2022/06/22)」(2022年6月22日)をご覧ください
<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2022/06/22>



@wpicjapan

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。